

神奈川県で「スタートレフリー」の資格を目指す方へ

神奈川県ラグビーフットボール協会のレフリー委員長の佐藤です。

さて5/23に日本ラグビーフットボールHPにて公表されました、MO資格認定制度の『スタートレフリー』について「各協会主催公式戦のタッチジャッジ、コンタクトを伴わないラグビー（タグラグビーなど）のレフリーを務められます」と記載があります。

また、公表された認定基準では、実技テストに実施については未規定になっています。

神奈川県協会では、コンタクトを伴わないラグビー（例えばタグ・ラグビー）について、競技力向上と普及の観点から県オリジナルルールを設けて運営しています。

このためMRRやC級認定と同様、タグ・ラグビーを担当するレフリーに対しても、育成（実技講習・認定会）の場を作り、2020年度以降も継続します。

なお県協会が主催する「公式戦（※1）」のレフリーは、県レフリー委員会が認めた育成組織メンバが開催する「実技講習会」を受講し、修了した者が担当することになっています。

つまり実技講習の修了者のみが、県内公式戦のレフリーに任命（アポイント）されます。

（タグ・ラグビー大会のタッチジャッジは、指導員（コーチや父兄）でも可）

県内では、年間数回のタグ・レフリー認定の実技講習会（有料）を実施予定で、詳細については県協会HPに掲載します。

（※1）県協会主催および主管で開催される大会（交流会は除く）

ラグビースクール(Under-8)向けタグ・ラグビーのレフリー講習会は、ラグビー導入時の育成の観点から、ミニ・ラグビーレフリー部門で独自の指導会を行います。

またタッチジャッジは、中学生、高校生、大学生、クラブ、社会人、女子等の試合で担当して頂きますが、各チーム1～2名のレフリー有資格者がいることが望ましいです。

（県下のクラブチームは、C級以上の帯同レフリー制をお願いしています）

<お知らせ>

県で実技講習を行うMRR（ミニ・ラグビー・レフリー）、C級レフリーについては、HP上で実施日時を発表します。

2019年度のC級認定講習会はCOVID-19の影響により実施できず、扱いについては申込者の救済を含めて別途計画中です。

2020年度の実施は3月頃を予定しており、実技講習は通年で行い、都度認定となります。

タッチジャッジ実技講習会は、今後の要望を確認した上で実施の可否を決定します。

以上

2020年5月31日

神奈川県ラグビーフットボール協会

レフリー委員長 佐藤武司